

---

---

**JISA 版 NTC プロジェクト第 2 期を開講しました**  
**～デジタル変革をリードし価値を創造できるトップレベルの IT エンジニア育成**  
**プログラム～**

---

---

人材委員会は、令和 5 年 5 月 31 日（水）に「JISA 版 NTC プロジェクト第 2 期」を開講しました。

JISA 版 NTC プロジェクトは、会員企業に在籍する IT エンジニアを対象に、数年後に我が国のデジタル化をリードする人材となりうる **Top IT アスリート** の育成を目指す目的で実施しています。今回は第 2 期の活動となり、総勢 15 名のメンバが本活動に参加することとなりました。6 月中にビジネススキルやテクニカルスキルを習得した上で、7 月より群馬県をフィールドに社会課題を探索し解決案を考えることに取り組みます。

開講式では、令和 4 年度人材委員会福永委員長より開会挨拶があったのち、フィールドワーク受け入れ先の群馬県山本県知事より、ビデオメッセージでプロジェクトのアウトプットとなる社会課題解決案に対しての期待が寄せられました。

受講生は、これから 5 か月間互いに切磋琢磨しながら課題に取り組むこととなります。プログラム詳細は、[こちら](#)を参照ください。

（大原）

（参考）

**【JISA の考える IT エンジニアにかかる育成の方向性について】**

IT エンジニア（含む従来型 SI 人材）について、既存の ICT 技術に加え CAMBRIC 他の先端デジタル技術の活用能力を身につけ、社会や顧客の課題解決プロジェクトを推進実行する「デジタル人材」として人材力の高度化を図る。

「デジタル人材」の内、社会課題の発見・解決、価値創造を支援する人材を「IT アスリート」とする。また、「IT アスリート」の中でも、社会のデジタル化や事業の価値創造を方向感の設定も含めてリードする人材を「**Top IT アスリート**」とし、一方、デジタル技術の先端開発・高度利活用を推進する技術人材を「**先端 IT エキスパート**」として、これら高度人材の育成を図る。

